

# BUSINESS REPORT

第18期 | 2018年4月1日から2019年3月31日まで

証券コード:6082

## 事業内容

「銀のさら」を主力ブランドとする**宅配事業**と**宅配代行事業**「ファインダイン」を展開

### ■ 宅配事業

「銀のさら」と「釜実」の2大ブランド及び「銀のさら」の姉ブランド「すし上等！」を展開するデリバリーサービス事業です。確かな商品力と独自のマーケティングノウハウ、同一店舗内で複数ブランドを展開する複合化戦略を推進しています。



### ■ 宅配代行事業

宅配機能を持たない提携レストランに代わってお料理をデリバリーするサービスです。宅配の代行だけでなく、紙・WEB媒体における効果的な情報発信を行いますので、提携レストランの広告宣伝機能も担っております。

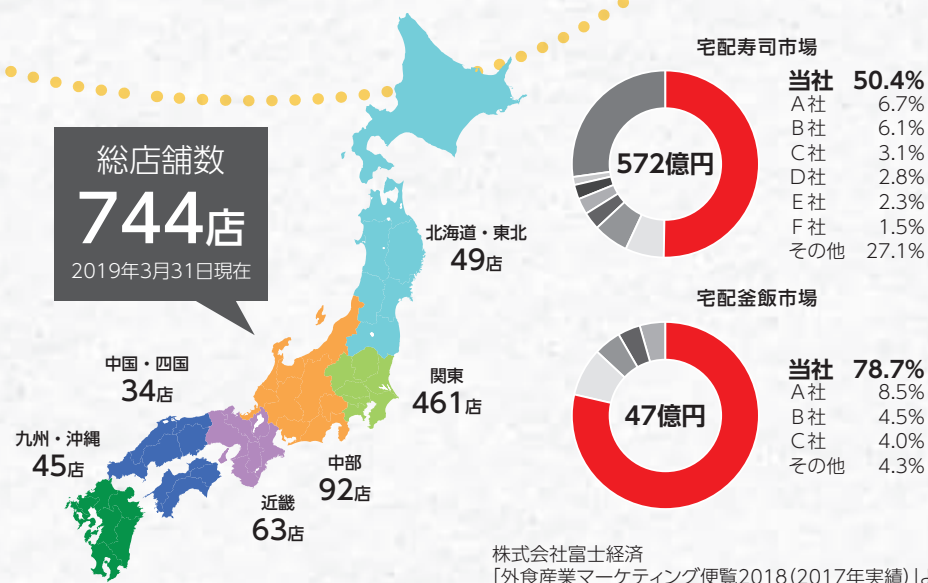


▶各ブランド紹介はP5へ！

## 事業の強み①

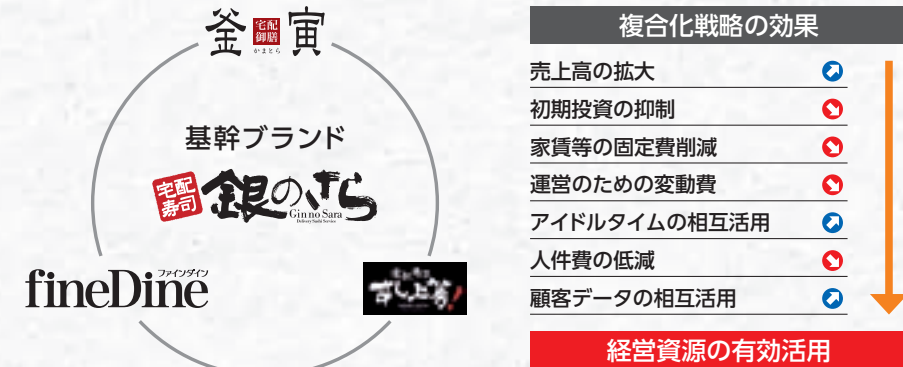
**日本全国で事業を展開**  
**宅配寿司・釜飯市場で圧倒的No.1シェア！**

北海道から沖縄まで全国でデリバリーサービスを展開しています。クオリティにこだわった商品・質の高いサービスでお客様にご支持いただき、宅配寿司・釜飯市場において圧倒的No.1のシェアを獲得しています。



## 事業の強み②

フードデリバリーの優位性を活かした**複合化戦略**で効率的な事業運営が可能に



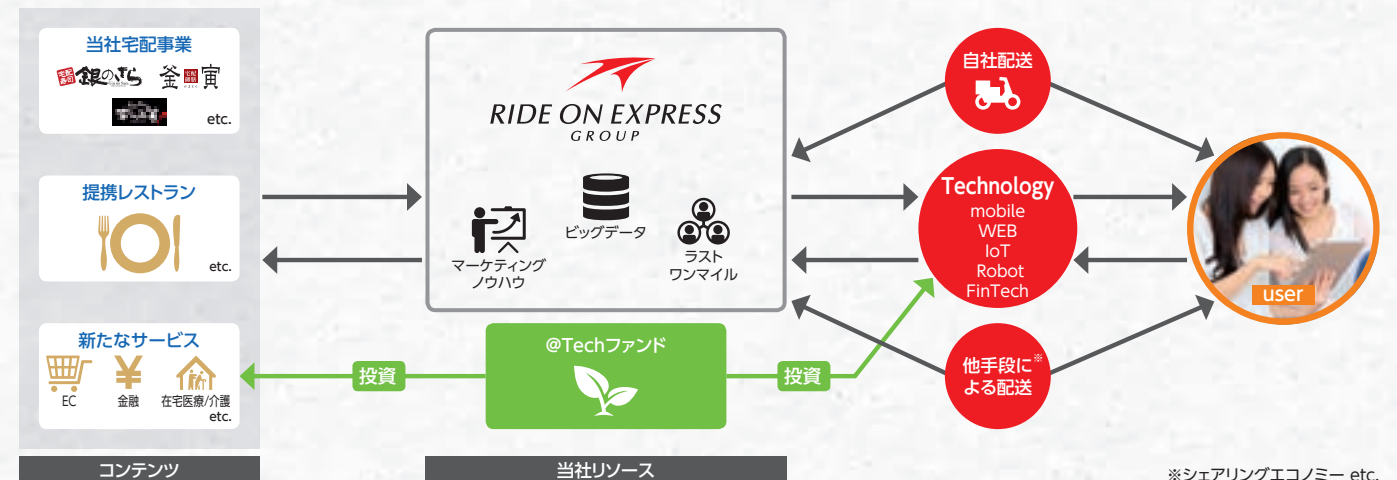
宅配店舗にはお客様が来店しないという特性を活かし、「銀のさら」を核として1拠点に複数のブランドを出店しています。単一でも力のあるデリバリーブランド店舗を同一拠点内に複合化して出店することで、店舗設備・物流インフラ・食材・人材・顧客データなどを共有して生産性を高めつつ、売上の拡大につなげています。

## ビジョン

「誰もがご自宅にいながらにして、より便利で快適な新しい**ライフスタイルの創出**」を目指す

### ■ オンデマンドプラットフォームとは

長期的には、事業活動において構築した顧客データベース、販売促進ノウハウ、全国に広がる宅配拠点を活用し、通販や小売などの新たなサービスを検討。自宅にいながらにして、オンデマンドにサービス、コンテンツ、商品が届けられるプラットフォームを構築していきます。



## 当社のあゆみ

### 2001年

**設立／「銀のさら」FC募集開始**  
「銀のさら」の加盟店募集を全国的に展開することを目的に、株式会社レストラン・エクスプレスを設立

### 2002年

**「銀のさら」200店舗達成**  
7月に「銀のさら」100店舗を達成し、さらに4か月後の11月には200店舗を達成

### 2004年

**「釜実」1号店出店**  
宅配御膳「釜実」の1号店を「銀のさら」(東京都北区)に付設し複合店舗として運営を開始

### 2008年

**ファインダイン事業をM&A**  
ファインダイン株式会社の全株式を取得し、新たなフードデリバリーサービスに挑戦

### 2011年

**総店舗数500店舗突破**  
「銀のさら」のFC募集から10年、「釜実」、その他ブランドと合わせ、総店舗数500店舗を達成

### 2013年

**東証マザーズ市場に上場**  
事業のさらなる拡大・成長を目指し、新興市場マザーズに上場

### 2015年

**「すし上等！」1号店出店／東証一部へ市場変更**  
「銀のさら」の姉ブランド「すし上等！」を出店開始。また、東証一部へ市場変更、さらなる飛躍を目指す

### 2017年

**持株会社体制へ移行**  
グループ経営のスピードアップと人材育成の強化を目指し、持株会社体制へ移行。商号を「株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス」に



# フードデリバリーの可能性を拡張 新たな価値提供を追求していきます。



株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループ事業へのご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。  
ここに第18期(2019年3月期)の営業状況を報告し、今後の成長に向けた新たな事業展開とその展望について説明させていただきます。ご一読のほどお願い申し上げます。

代表取締役社長 江見 朗

## 第18期の営業状況を振り返って

当期は、商品・配達品質の向上やWEBを主体とするマーケティング戦略の奏功に加え、2018年10月にメニュー改定を実施したことなどから、宅配寿司の主力ブランド「銀のさら」を中心に1店舗当たりの売上が増加し、FC店を含む宅配寿司チェーン全体の売上が300億円を突破しました。また宅配御膳「釜寅」も、4店舗の新規出店が寄与するとともに、商品販売戦略の変更が効果を示し、売上を伸ばしました。

宅配代行サービス「ファインダイン」は、「銀のさら」拠点への付設出店により、店舗数を44店(前期比11店増)とし、提供エリアのさらなる拡大を図りました。

重点施策として進めているWEB注文の促進も成果を上げ、「銀のさら」の注文件数に占めるWEB比率は約40%、「ファインダイン」では約70%に達し、さらに加速しています。

これらの結果として連結業績は、売上高が当社グループ初の

200億円台に達し、期初の計画値を上回る205億3百万円(前期比7.1%増)を確保しました。利益面においても、販売促進の強化及びシステム投資、管理体制の構築にかかわる費用が増加したものの、増収効果によりカバーし、営業利益10億36百万円(同3.3%増)、経常利益10億79百万円(同11.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益6億65百万円(同24.4%増)と大幅な増益を果たしました。

## 今後の成長戦略と第19期の見通し

これまで「ファインダイン」事業では、レストラン・チェーン店との提携ネットワークの構築と、配送システムなどのインフラ面の整備を中心とする「足回り」のエンジンづくりに注力してきました。その態勢が着実に整ってきたことを踏まえ、今後は「集客」の強化に向けた施策に注力し、事業の拡大に向けた取り組みを本格化していく考えです。

海外では、レストランデリバリービジネスの市場規模が年々増大しており、「いろいろな料理を家に居ながらにして気軽に楽しむ」という生活習慣が消費者に広がっています。当社グループは、その成長ポテンシャルを「ファインダイン」事業の拡大によって取り込み、国内におけるレストランデリバリーのフロントリーダーとして、外食産業の変革と発展に寄与してまいります。

一方で当社グループは、「銀のさら」事業のさらなる成長に向けて、新たな複合モデルの確立を図っています。前期から開始した「銀のさら」のテイクアウト併設は、導入店舗を10ヵ所に増やし、事業モデルの検証を進めています。さらに2019年7月には、

デリバリー&テイクアウトにイートイン機能を加えた新たな複合モデル店舗をオープンする予定です。「銀のさら」ブランドの広告塔として集客し、地域の認知浸透と顧客接点の増加を狙い、新たに検証を開始いたします。

第19期は、これらの成長戦略に伴う投資を実施しつつ、各ブランドのブラッシュアップと効率化に努め、引き続き売上の最大化を図ります。連結業績は、売上高208億20百万円(当期比1.5%増)、営業利益11億51百万円(同11.1%増)、経常利益11億62百万円(同7.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益7億30百万円(同9.7%増)を見込んでいます。

## 株主の皆様にお伝えしたいこと

当期の期末配当は、予定通り1株当たり10円(前期同額)を実施しました。今後の利益還元については、事業投資とのバランスも鑑み、当面同水準の配当を維持させていただく考えです。

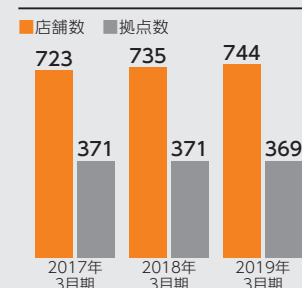
当社グループは、「銀のさら」を柱とする既存事業の強みを活かし、収益力の柱として拡充・進化させながら、将来の飛躍的な成長につながる「ファインダイン」事業を確立し、海外への展開も視野に入れた拡大を実現したいと考えています。今後、その達成に向けた着実な歩みをわかりやすくお伝えし、経営の方向性と実績を明確に示すことで、株主の皆様に安心して投資していただける企業を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、これからの当社グループの変化にご注目いただき、引き続き長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

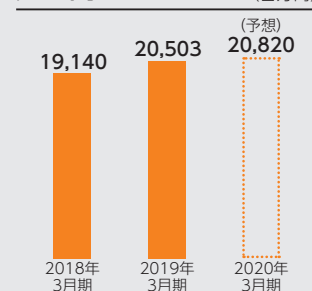
## Key Performance Indicator

### 連結業績

#### 店舗数/拠点数



#### 売上高 (百万円)



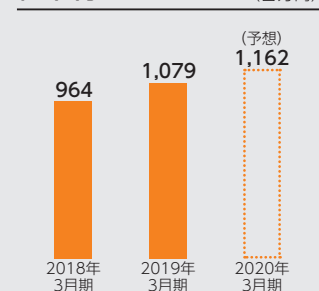
#### ROA(総資産利益率)

6.7%

ROAは、10%程度だと「かなり優良」、5%前後だと「良い」、1~2%程度で「普通」とされます。

計算方法  
当期純利益/(期初総資産+期末総資産)÷2

#### 経常利益 (百万円)



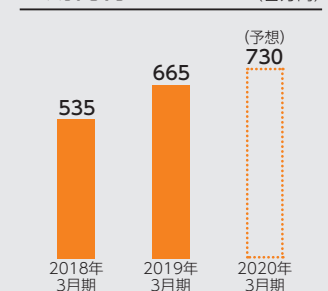
#### ROE(株主資本利益率)

12.9%

ROEは、20%前後だと「かなり優良」、10~15%だと「良い」、10%弱程度で「普通」とされます。

計算方法  
当期純利益/(期初株主資本+期末株主資本)÷2

#### 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



#### 総資産回転率

2.07回

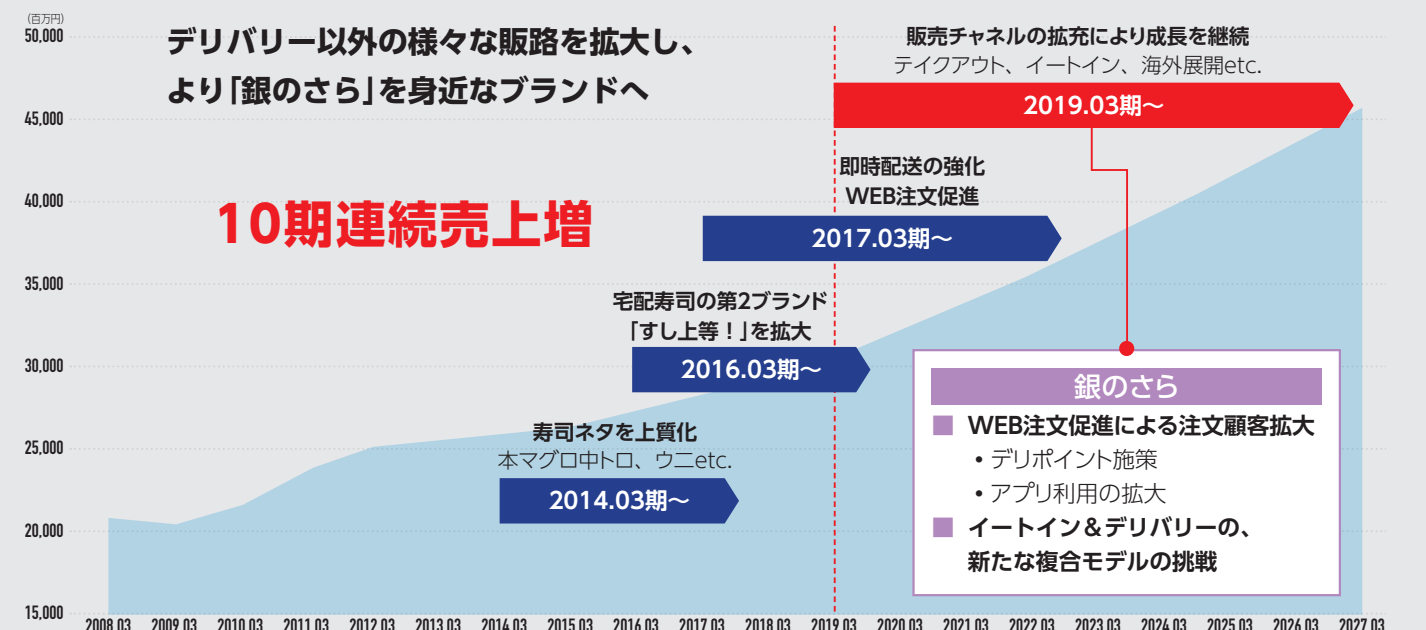
総資産回転率は、平成18年中小企業庁の調査によると、業種別に異なりますが、平均1.0~2.0回となります。

計算方法  
売上高/総資産

## CLOSE UP! 宅配寿司の事業拡大ビジョン

デリバリー以外の様々な販路を拡大し、より「銀のさら」を身近なブランドへ

### 10期連続売上増





# ライドオンエクスプレスホールディングスの ブランドを一挙ご紹介！

各ブランドにて株主ご優待券をご使用いただけます  
▶ 詳しくは裏表紙「株主優待のご案内」へ

## 宅配事業



お子様からご年配の方まで、  
「おいしいお寿司をもっと身近に」  
宅配寿司市場においてシェアNo.1ブランド

シャリからネタまでこだわりの素材を使用し、一貫一貫、ご注文をいただいてからお作りしています。旨味成分が豊富な国産のお米を火力の高いガス釜で炊き、酒造りと一貫生産にこだわる「内堀醸造」の米酢でお米の旨味を最大限に引き出した最高のシャリに、厳選を重ねた自慢のネタを使用しています。人気の中トロには本マグロを使用するなど、ご自宅でも本格的なお寿司をお楽しみいただけます。



公式 HP



一番人気



アプリ

匠



釜飯の新しいおいしさ。新しい楽しみ方。  
釜飯をもっともっと身近にし、  
皆様のお食事に笑顔を

釜飯に薬味・だし汁・漬物を添えた御膳スタイルでご提供いたします。一、まずは釜飯をそのままいただく、二、お好みで薬味をのせて、三、締めは秘伝のおだしをかけて、と「一度で三度美味しい釜飯流」でのお召し上がりをおすすめしています。昨年はだしやお米などをこだわりの素材へと一新し、さらにパワーアップした美味しさを皆様にお届けします。



公式 HP



一番人気



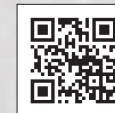
アプリ

うなぎまぶし



美味しさ、楽しさ、お値打ちさ、  
の三拍子揃った  
「銀のさら」妹ブランド

「すし上等!」は、「銀のさら」の美味しさをそのまま継承し、そのノウハウやスケールメリットを最大限生かすことで、リーズナブルな価格でお寿司を提供することを実現しています。さらに、お子様にも人気の手巻き寿司や丼もののラインナップも充実させたメニューで、一人暮らしの方からファミリーまでお気軽にお楽しみいただけます。



公式 HP



一番人気



アプリ

11種盛り800 1人前

## 宅配代行事業



宅配機能を持たないレストランに代わって  
お客様に料理をお届けする  
新しいデリバリーサービス

「ファインダイン」は、デリバリー機能を持たない人気レストランに代わって、温かくて美味しいお料理をご自宅やオフィスまでお届けするデリバリーサービスです。毎日のおかずから、ちょっと豪華なディナーまで、地元の有名店から全国チェーン店まで充実したラインナップで様々な味をお届けします。



公式 HP



アプリ

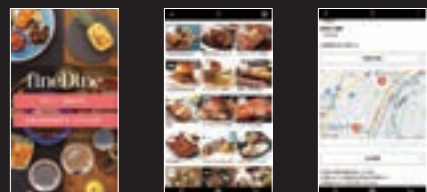
## 2019年3月期 ニュースダイジェスト

2018年

5月

### 『fineDine』公式宅配 注文アプリをリリース

簡単にデリバリー注文が出来るファインダインのアプリをリリース。『お得な情報をプッシュ通信でお知らせ』『GPSによる商品の位置情報の追跡』『クレジット決済で簡単注文』といった機能を持ち、お客様に便利にお得に宅配サービスをご利用いただくことが可能となりました。



7月

### 『釜寅』新ブランドメニューを スタート

全国の「釜寅」で「炊き込んでおいしいご飯の提供」をコンセプトに、こだわり抜いた新商品を加えた新ブランドメニューをスタート。お米・召し上がる際に使用する出汁・炊き込む際に使用するスープの美味しさをさらに向上させることで、一釜の満足度を高めています。



10月

### 「デリポイント」を全国の店舗に 導入

2018年4月に開始した、公式HPまたはお電話からご注文いただいてポイントが貯まり、次回以降のご注文時にポイントでお支払いいただけるシステム「デリポイント」を「銀のさら」「釜寅」「すし上等!」全店舗※に導入しました。お得なポイント利用で、WEB注文を中心に販売促進を進めてまいります。

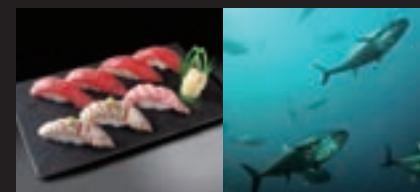
※一部店舗は除く



11月

### 『銀のさら』WEB限定で 「近大マグロざんまい」を販売

希少で高級な近大マグロを使用した「近大マグロざんまい」を、銀のさら公式ホームページ限定で販売しました。「近大マグロ」は、近畿大学水産研究所が世界で初めて完全養殖に成功したクロマグロのブランドです。贅沢な7貫盛りで希少な近大マグロをお楽しみいただきました。



2019年

2月

### 『銀のさら』WEB会員登録者数 が200万人を突破

「銀のさら」ではアプリリリースなどにより、WEB注文の促進を図っていましたが、WEB会員登録者が200万人を突破しました。これを記念し、豪華賞品が当たるキャンペーンを実施。今後も多くのお客様に快適にご利用いただけるWEB注文システムを目指します。



## IRメールマガジンに ぜひご登録ください！

当社では最新のIR情報をお届けするIRメールマガジンにて、決算関連やニュースリリースなどの情報を発信しています。ご登録は当社コーポレートサイトのIR情報ページから簡単に行うことができます。

<http://ir.rideonexpresshd.co.jp/ja/mail.html>  
ケータイ、スマホの  
QRコード読取機能で簡単アクセス



株主優待のご案内

● 優待対象基準

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。

● 優待内容

全国の宅配寿司「銀のさら」、宅配御膳「釜寅」、宅配寿司「すし上等!」、レストランの宅配代行「ファインダイン」店舗にてお使いいただける「**ご優待券2,500円分**」を贈呈いたします。また、宅配可能な店舗がない等の理由でご優待券をご利用されない方は、「新潟県魚沼産コシヒカリ(新米)2kg」をお選びいただくことも可能です。



株主ご優待券見本

● 優待券のご利用条件

- (1) ご優待券は宅配寿司「銀のさら」、宅配御膳「釜寅」、宅配寿司「すし上等!」、レストランの宅配代行「ファインダイン」店舗にて、ご利用代金2,500円分としてご利用いただけます。
- (2) 宅配可能な店舗につきましては、下記ウェブサイトにてご確認ください。



- (3) その他、詳細につきましては当社ホームページ等でご確認ください。

ライドオンエクスプレスホールディングス 株主優待

検索

## コーポレートデータ (2019年3月31日現在)

### 会社概要

|              |                                                              |
|--------------|--------------------------------------------------------------|
| 商号<br>(英文商号) | 株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス<br>RIDE ON EXPRESS HOLDINGS Co.,Ltd. |
| 本社所在地        | 〒108-6317<br>東京都港区三田三丁目5番27号                                 |
| 設立           | 2001年7月                                                      |
| 資本金          | 9億8,245万円                                                    |
| 従業員数         | 350名(連結)                                                     |
| 事業内容         | フードデリバリーチェーンの経営管理業務                                          |

### 役員 (2019年6月26日現在)

|            |       |
|------------|-------|
| 代表取締役社長    | 江見 朗  |
| 取締役副社長     | 松島 和之 |
| 取締役副社長     | 渡邊 一正 |
| 常務取締役      | 富板 克行 |
| 常務取締役      | 水谷 俊彦 |
| 常務取締役      | 赤木 豊  |
| 取締役(監査等委員) | 清野 敏彦 |
| 取締役(監査等委員) | 瀧谷 啓吾 |
| 取締役(監査等委員) | 岩部 成善 |

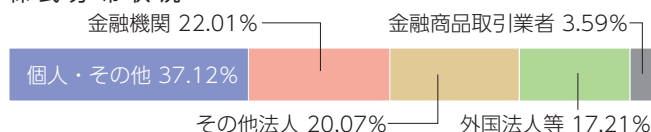
(注) 取締役 瀧谷啓吾、岩部成善は、社外取締役であります。

### 株式情報

|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 40,000,000 株 |
| 発行済株式の総数 | 10,634,000 株 |
| 株主数      | 15,813 名     |
| 大株主      |              |

| 株主名                        | 所有株式数(株)  | 持株比率(%) |
|----------------------------|-----------|---------|
| 株式会社エミ&Y                   | 2,113,700 | 20.11   |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)  | 1,332,300 | 12.68   |
| 江見 朗                       | 678,000   | 6.45    |
| BNYM NON-TREATY DTT        | 627,500   | 5.97    |
| 野村信託銀行株式会社(投信口)            | 257,700   | 2.45    |
| 松島 和之                      | 213,100   | 2.02    |
| BNYM TREATY DTT 15         | 209,600   | 1.99    |
| 富板 克行                      | 173,900   | 1.65    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)    | 164,500   | 1.56    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5) | 153,500   | 1.46    |

### 株式分布状況



### 株主メモ

|            |                       |
|------------|-----------------------|
| 事業年度       | 毎年4月1日から<br>翌年3月31日まで |
| 定時株主総会     | 毎年6月開催                |
| 定時株主総会の基準日 | 毎年3月31日               |
| 単元株式数      | 100株                  |

### 公告方法

電子公告の方法により行います。但し、やむを得ない事由により電子公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載します。

### 株主名簿管理人

### 同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711(通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### 見通しに関する注意事項

本冊子に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 株式会社 ライドオンエクスプレスホールディングス

〒108-6317

東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館17階

TEL 03-5444-3611



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。  
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。